

平成20年11月7日
河川局砂防部砂防計画課

「溪流における局地的豪雨に対する警戒避難対策WG」(第1回)の開催について

国土交通省は平成19年7月、社会資本整備審議会に対し、「気候変動に適應する治水対策のあり方について」諮問し、社会資本整備審議会河川分科会の下、「気候変動に適應した治水対策検討小委員会」が設置されているところです。

この小委員会では、本年7月に兵庫県神戸市(都賀川)や富山県南砺市(小矢部川)などで発生したような局地的な大雨や集中豪雨を受けWGとして、「中小河川における局地豪雨対策WG」および「中小河川における水難事故防止策検討WG」の2つのWGを設置しているところでありますが、溪流においても土砂災害を含む局地的豪雨への対応策を検討しておくことが喫緊の課題となっております。

そこで、これらの問題を解決すべく専門家や行政の関係者を構成メンバーとする「溪流における局地的豪雨に対する警戒避難対策WG」を設置することとし、第1回WGを下記のとおり開催致しますのでお知らせします。

記

1 日 時

平成20年11月12日(水) 10:00~12:00

2 場 所

国土交通省(中央合同庁舎3号館)1階 河川局A会議室

3 委員会の趣旨、メンバー

別紙のとおり

4 その他

- ・会議は公開を予定しております。
- ・傍聴は可能ですが、会議室のスペースの都合上、人数を制限する場合がありますので、その際はご了承願います。
- ・カメラ撮影は冒頭のみでお願い致します。

問合せ先

国土交通省河川局砂防部砂防計画課 火山・土石流対策官 原 義文

TEL 03 - 5253 - 8111 (内線36103)

課長補佐

中村 圭吾

(内線36152)

溪流における局地的豪雨に対する警戒避難対策 WG 検討事項

1．溪流内における利用者の安全対策

利用者の多い砂防設備における警戒避難対策のあり方

一般砂防設備における警戒避難対策のあり方

河川管理者と連携した迅速な警戒避難・管理体制のあり方

避難のための施設整備について

2．その他

局地的豪雨を迅速に捕らえる雨量・水位・流量・土砂の観測体制

河川の観測システムとの連携体制の構築

溪流における局地的豪雨に対する警戒避難対策 WG 設置趣意書

本年7月の兵庫県神戸市（都賀川）や富山県南砺市（小矢部川）などで発生したような局地的な大雨や集中豪雨を受け、「気候変動に適応した治水対策検討小委員会」に「中小河川における局地豪雨対策WG」及び「中小河川における水難事故防止策検討WG」の2つのWGが設置されているところであるが、溪流においても土砂災害を含む局地的豪雨への対応策を検討しておくことが喫緊の課題となっている。

そこで、これらの問題を解決すべく専門家や行政の関係者を構成メンバーとする「溪流における局地的豪雨に対する警戒避難対策WG」を設置する。

記

1. 検討会の構成
別紙のとおり
2. 検討期間
自 平成20年11月12日
至 平成20年 3月31日
3. 検討会開催予定
第1回 平成20年11月12日
第2回 平成20年12月上旬

溪流における局地的豪雨に対する警戒避難対策WG 委員名簿

委員	石川 芳治	東京農工大学大学院教授
委員	井波 久治	富山県土木部長
委員	小山内 信智	国土技術政策総合研究所砂防研究室長
委員	鈴木 和史	気象庁予報部業務課気象防災情報調整官
委員	田村 圭司	(独)土木研究所火山・土石流チーム上席研究員
委員	藤田 正治	京都大学防災研究所教授
委員	藤吉 洋一郎	大妻女子大学教授
委員	吉田 秀光	鳥取県三朝町長

印は「気候変動に適応した治水対策検討小委員会」委員
(敬称略、五十音順)

事務局

国土交通省河川局砂防部砂防計画課